

開催記録

名 称	令和3年度第1回 会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議
開催日時	令和3年6月29日（火） 午前10時から午前11時30分まで
開催場所	会津美里町役場 203会議室
出席者	<p>【委員】 布施委員、鈴木委員、石光委員、阿部委員、佐藤委員、宗形委員 三本杉委員、塚原委員、鈴木委員、長谷川委員（名簿順）</p> <p>【事務局】 政策財政課：鈴木課長、猪俣課長補佐、國分人口減少対策係長</p> <p>【説明員】 産業振興課：小林課長補佐、鈴木商工観光係長、大関主査 政策財政課：大竹課長補佐、川田財政係長</p>
議 題	<p>1. 令和2年度地方創生推進交付金事業の効果検証及び令和3年度の取組について</p> <p>（1）外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業</p> <p>（2）「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業</p> <p>2. 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について</p>
資料の名称	・令和3年度第1回会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議資料
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内 容	
<p>《委嘱状交付》</p> <p>今回の会議より委員3名の交代があり、町長より委嘱状を交付。</p> <p>1 開 会 （省略）</p> <p>2 町長あいさつ 【杉山町長】（省略）</p> <p>3 座長あいさつ 【石光座長】（省略）</p> <p>4 協 議</p> <p>（事務局）協議に入る前に協議事項の概要について説明する。【資料1により説明】</p> <p>（座長）事務局の説明に、質問ないか。</p> <p>（委員）なし</p> <p>（事務局）協議に入る。石光座長に進行をお願いする。</p> <p>（座長）協議事項に入る。</p> <p>（1）令和2年度 地方創生推進交付金事業の効果検証及び令和3年度の取組について、を議題とする。</p>	

初めに、令和2年度 外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業の効果検証について説明をお願いします。

(産業振興課)【資料2により説明】

(座長) 只今の説明に対して、質問や意見はないか。

(座長) 判断理由のところ、去年からタイ国に「VISIT AIZU」のバナーを出したと話があったが、何処に出したのか。

(産業振興課) タイの Facebook と Google にレコメンド機能のバナー広告が出るようにした。「日本の旅」や「東北の旅」と検索すると「VISIT AIZU」のバナーが表示され、そこからサイトに誘導する。

(座長) 去年はコロナ禍で、会津美里町を訪れた外国人は7名と、そんなに効果は出ていないが、話にあったように、今後の集客に向けての努力は行っていることから「本事業は地方創生に効果があった」と判断している。

また、今後の方針に関して、効果があったからそのまま進むというのではなく、事業内容の見直し改善を行っていくこととしている。美里は、あまり進んでいるとは言えないので、町独自の観光サイトの多言語化を行っていくこととしている。

(委員) 町の観光サイトは現在、多言語化されていないのか。

(産業振興課) 町の観光サイトは一部英語になっているが、翻訳が片言の英語になっている部分があり、専門業者に委託して見やすい構成と内容にしていきたい。

(座長) 出来れば、中国語とか「VISIT AIZ」なみに増やしていきたいのだろうが、まずは、英語を充実させていく必要があるでしょう。写真だから、英語でも十分伝わると思う。

(座長) 他に意見がなければ、有識者会議としての評価を行う。評価は、有効か有効でなかったかである。本事業が地方版総合戦略のK P I 達成に有効であったと考えるが、賛同の方は挙手をお願いします。

《挙手多数》

(座長) 有効であったとする。

(座長) 続いて、令和2年度「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業の効果検証について、説明をお願いします。

(政策財政課)【資料4により説明】

(座長) 只今の説明に、質問や意見はあるか。

(委員) 重要業績評価指標③の本事業を入り口として本町を訪れた人のカウントとは、どのよ

うな形で行うのか。

(事務局) ゲストハウスを利用した方と体験型のツーリズムに参加した人数としているが、昨年度はコロナ禍の影響もありゲストハウスの運営まで進めなかったこと、又はツアーの実施がなかったことから、この事業を通して町外から訪れた方はいなかった。

(座長) 今年度にゲストハウスをつくるということだが、現在町にゲストハウスはないのか。

(政策財政課) 農家民泊やユースホステルはあるが、ゲストハウスはない。

(座長) ゲストハウスというとインバウンドのイメージがあるが。

(政策財政課) 海外ではバックパッカーと呼ばれる人たちが各国を旅行する際に、素泊まりで安価で利用する簡易宿泊施設である。

(座長) 民間プレーヤーの指標が5人に対し、11人となっている。評価すべきことである。

(座長) 有識者会議としての事業評価を行う。本事業が地方版総合戦略のK P I 達成に有効であったとしたいが、賛同される方は挙手をお願いします。

《挙手全員》

(座長) 有効であったとする。

(座長) 次に、令和3年度の外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業の内容について説明をお願いします。

(産業振興課) 【資料3により説明】

(座長) 只今の説明に、意見や質問はないか。

(委員) なし

(座長) 次に、令和3年度の「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業の内容について説明をお願いします。

(政策財政課) 【資料5により説明】

(座長) 只今の説明に、意見や質問はないか。

(委員) なし

(座長) 次に、(2) 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証についてを議題とする。説明をお願いします。

(政策財政課) 【資料により説明】

(座長) 只今の説明に対して、質問や意見はないか。

有識者からの意見

○いろいろな事業をやっていて評価できる。

○学生エール事業は、子どものいる親として、また大学に勤務するものとして、大学生を見て

いると、本当に生活が助かっており評価できる。

○本町のコロナ対策事業は、他町村よりもかなり早く立ち上げており、また他町村では出来ないような手厚い事業が多かったのですばらしい。動きが良かったと実感している。

○商工業者の支援については、疲弊した状況の中で、また役場職員や商工会職員も昼夜問わず忙しい中、素早く数多くの施策を実施してもらって良かった。また、厚い手当をさせていただいて助かったという声が聞こえたため、成果は大きかったと感じた。

○体感として、特に学生エール事業などの具体的な事業を実施しており、美里町は進んでいると感じた。

○地域経済維持のための事業を実施していることは知っていたが、その他、多岐にわたる事業を地方創生臨時交付金を活用していたことは知らなかったので大変参考になった。特に企業の立場から言うと「ものづくりエール事業給付金」は、製造業に特化しており、県内においても一番の取組であったと思うし大変役に立ったと思われる。銀行の融資も応募の要件の1つに入れていただいたので、銀行の融資も伸びたというのもある。その半面、保証協会の利子補給に関して言えば、国で実施しているコロナ資金があり、ほぼこれに該当したので町独自の振興資金の取り扱いは、少なかった。しかし、国のコロナ資金が3月で終了したので、これからは町の振興資金を中心に継続していただき、製造業以外の疲弊している業界への給付・助成も検討してほしい。

○観光応援事業のスタンプラリー事業も遊びたい人にとってはうれしい事業であり喜ばれる事業である。

(座長) 他に意見がなければ、有識者会議の評価は。令和2年度事業は全体として感染症対策に「概ね有効であった」としたいが、賛同の方は挙手を願います。

《挙手全員》

(座長) 概ね有効であったとする。

(座長) 以上で協議案件は全て終了した。事務局に進行を戻す。

(司会) 本日の目的事項は終了したので会議を閉会する。

以上、会議記録として報告します。